

平成28年度

自 平成28年4月1日
至 平成29年3月31日

公益財団法人四万十川財団事業計画及び収支予算書

公益財団法人四万十川財団

目次

1 事業計画書	-----	1
2 収支予算書	-----	5
3 事業別収支予算内訳書	-----	7
4 資金調達及び設備投資の見込みについて	-----	8

平成28年度 四万十川財団事業計画

私たち四万十川財団は、公益財団法人として事業の目的に掲げる「四万十川の清流保全」と「四万十川流域の振興」を図るために、以下の基本方針に則って事業を展開します。

I 基本方針

- 1 四万十川を中心に、流域内外の人と人を繋ぎます。
- 2 これからの四万十川の環境保全と流域の暮らしをになっていく人材育成を目指します。
- 3 四万十川の清流保全のため、山林の適正な管理が出来る流域社会を目指します。
- 4 四万十川が人間と親しい川であるように、川遊びの安全確保を図ります。
- 5 四万十川流域の文化的景観の活用や流域のグリーンツーリズムの支援、「四万十ブランド認証制度」の運用などを通して、四万十川を守りながら暮らす、暮らすことで四万十川を守るライフスタイルを応援します。
- 6 四万十川流域の各種データを収集し、情報発信を積極的に行います。
- 7 地域のマンパワーの活用や流域市町および県、国と連携した活動を行ないます。

II 事業内容

(公1) 清流四万十川の環境保全に寄与する事業

(1) 四万十川環境学習支援事業

四万十川流域の小中学生や住民を中心に、四万十川の保全への理解が深まるよう、清流度や水生生物の生息調査等の環境学習等の支援をします。また、四万十川の日（7月25日）の制定趣旨に沿うため、小中学生やその保護者を対象とした川の環境学習の講座を行います。

(2) 四万十川ガキ育成事業

安全面に配慮した川遊びを普及するために、将来の四万十川をになう流域の小中学生・高校生および流域の住民に川の安全教育を行い、さらには流域で受け継がれてきた川遊び文化の継承をはかります。また、観光客の安全な川遊びの便宜をはかるために四万十川遊びマップを作成し、川遊びひろばには救命具を配置します。

(3) 四万十リバーマスター育成事業

川の危険情報や見どころの情報を収集し、流域に訪れる人に対して情報提供をするとともに、四万十川での危険回避やマナーアップの指導等の活動を行う四万十リバーマスターを委嘱し、そのスキルアップのための講習会や研修会、意見交換会を行います。

(4) 森林ボランティア活動促進事業

専門機関や森林ボランティアグループとの連携、協力により、森林保全のための森林ボランティア養成講座（四万十^{きこり} 養成熟）を開催します。また、森林ボランティア活動がより広がるように、グループ間のネットワーク形成の補助等の活動支援を行います。

(5) 清流の森づくり事業

平成8年から15年にかけて森林の重要性、保全意識の醸成と啓発のためのキャンペーン事業として流域内8か所で広葉樹等を植林した「清流の森」の下刈など必要な整備に対する支援を行います。

(6) 四万十川情報発信事業

四万十川の魅力や流域のタイムリーかつホットな情報をホームページや機関誌「清流通信」等により発信します。また、四万十川についてのデータを収集し、公開します。

(7) 四万十川一斉清掃支援事業

流域5市町が連携して取り組むための調整及び積極的な広報を実施します。

(公2) 四万十川流域の振興を図るための事業

(1) 文化的景観推進事業

四万十川流域の「重要文化的景観」を保全、活用し、地域づくりに活かす取組をします。そのため、「四万十川流域文化的景観連絡協議会」を通じて流域市町の連携を図るとともに、ホームページでの発信やDVD、写真を活用した宣伝にも取り組めます。

(2) 流域活性化支援事業

四万十川流域でグリーンツーリズムの取組をしている施設で組織する「四万十川すみずみツーリズム連絡会」や、流域で地域作り・地域活性化の活動をしている民間団体のネットワーク作り・活動の支援をします。また、四万十川流域面積の86%を占める山林を経済活動に活かす取組みを考えていきます。

(3) 四万十ブランド認証事業

四万十川流域に棲む人が四万十川流域で四万十川に配慮して作ったものを四万十川ブランドに認定してその後押しをし、ひいては流域の活性化を目指します。財団ホームページ等で「四万十ブランド認証制度」の周知及び認証品の紹介、PRを行います。

(その他) 会員・募金制度の実施

ホームページ等の活用により、四万十川財団会員の募集をします。また、四万十川の清流保全に活かすための募金の受入れをします。

平成28年度 収 支 予 算 書

(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(単位:千円)

科 目	予算額	前年度予算	増減	備 考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
① 基本財産運用益	3	3	0	
基本財産受取利息	3	3	0	
② 特定資産運用益	15	15	0	
特定資産受取利息	15	15	0	
③ 受取補助金等	18,548	16,409	2,139	
高知県補助金	10,195	8,984	1,211	
保全機構補助金	8,353	7,425	928	
④ 受取寄付金	570	550	20	
受取寄付金	400	400	0	
会員寄付金	170	150	20	
⑤ 雑収益	6	11	△ 5	
受取利息	1	1	0	
雑収益	5	10	△ 5	
経常収益計	19,142	16,988	2,154	
(2) 経常費用				
① 事業費	15,537	13,617	1,920	
給料手当	10,968	9,782	1,186	
臨時雇賃金	149	298	△ 149	
福利厚生費	1	1	0	
旅費交通費	570	620	△ 50	
通信運搬費	260	270	△ 10	
消耗品費	592	300	292	
修繕費	10	30	△ 20	
印刷製本費	1,310	840	470	
燃料費	120	100	20	
賃借料	93	110	△ 17	
保険料	140	140	0	
諸謝金	510	606	△ 96	
支払負担金	364	210	154	
委託費	350	260	90	
新聞図書費	40	20	20	
手数料	60	30	30	

科 目	予算額	前年度予算	増減	備 考
② 管 理 費	4,002	3,897	105	
給 与 手 当	977	870	107	
福 利 厚 生 費	50	138	△ 88	
旅 費 交 通 費	360	420	△ 60	
通 信 運 搬 費	412	412	0	
減 価 償 却 費	102	102	0	
消 耗 品 費	234	234	0	
修 繕 費	100	100	0	
印 刷 製 本 費	550	550	0	
燃 料 費	168	168	0	
賃 借 料	268	134	134	
保 険 料	86	86	0	
租 税 公 課	103	103	0	
新 聞 図 書 費	150	150	0	
手 数 料	92	80	12	
商 品 購 入 費	100	100	0	
共 益 費	250	250	0	
経 常 費 用 計	19,539	17,514	2,025	
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 397	△ 526	129	
特定資産評価損益等	△ 4	△ 4	0	
特定資産評価損益等	△ 4	△ 4	0	
評価損益等計	△ 4	△ 4	0	
当期経常増減額	△ 401	△ 530	129	
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益	0	0	0	
(2) 経常外費用	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	△ 401	△ 530	129	
一般正味財産期首残高	52,510	53,040	△ 530	
一般正味財産期末残高	52,109	52,510	△ 401	
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減の部	0	0	0	
指定正味財産期首残高	10,000	10,000	0	
指定正味財産期末残高	10,000	10,000	0	
III 正味財産期末残高	62,109	62,510	△ 401	

平成28年度事業別収支予算内訳書

(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(単位:千円)

科 目	公1			公2			公益共通			計	
	予算額	前年度予算	増減	予算額	前年度予算	増減	予算額	前年度予算	増減	前年度予算	増減
(2) 経常費用											
① 事業費											
給料手当	8,104	6,586	1,518	4,478	4,222	256	2,955	2,809	146	15,537	13,617
臨時雇賃金	5,025	4,476	549	3,138	2,796	342	2,805	2,510	295	10,968	9,782
福利厚生費	0	0	0	0	0	0	149	298	△ 149	149	298
旅費交通費	0	0	0	0	0	0	1	1	0	1	1
通信運搬費	260	410	△ 150	310	210	100	0	0	0	570	620
消耗品費	180	190	△ 10	80	80	0	0	0	0	260	270
修繕費	522	260	262	70	40	30	0	0	0	592	300
印刷製本費	10	30	△ 20	0	0	0	0	0	0	10	30
燃料費	740	190	550	570	650	△ 80	0	0	0	1,310	840
賃借料	70	70	0	50	30	20	0	0	0	120	100
保険料	53	40	13	40	70	△ 30	0	0	0	93	110
諸謝金	140	140	0	0	0	0	0	0	0	140	140
支払負担金	300	270	30	210	336	△ 126	0	0	0	510	606
委託費	354	200	154	10	10	0	0	0	0	364	210
新聞図書費	350	260	90	0	0	0	0	0	0	350	260
手数料	40	20	20	0	0	0	0	0	0	40	20
	60	30	30	0	0	0	0	0	0	60	30

事業	自	平成28年4月 1日	法人コード	A011572
年度	至	平成29年3月31日	法人名	公益財団法人 四万十川財団

資金調達及び設備投資の見込みについて

(1) 資金調達の見込みについて

当期中における借入の予定の有無を記載し、借入がある場合は、その借入先等を記入してください。

借入の予定		<input type="checkbox"/> あり	<input checked="" type="checkbox"/> なし
事業 番号	借入先	金額	用途

(2) 設備投資の見込みについて

当期中における重要な設備投資(除却又は売却を含む)の予定の有無を記載し、設備投資の予定がある場合には、その内容等を記載してください。

設備投資の予定		<input type="checkbox"/> あり	<input checked="" type="checkbox"/> なし
事業 番号	設備投資の内容	支出又は 収入の予定額	資金調達方法 又は取得資金の用途